

同時発表：日本水大賞委員会

令和 8 月 3 月 19 日  
水管理・国土保全局河川計画課

## 第 28 回日本水大賞の各賞を決定

～水循環の健全化に貢献する様々な活動から特に優れたものを表彰～

日本水大賞委員会（名誉総裁：秋篠宮皇嗣殿下）は、第 28 回日本水大賞の応募総数 81 件の中から「大賞」の受賞者を宮城県農業高等学校 環境保全部（宮城県）に、「国土交通大臣賞」の受賞者をニッコウイワナに学ぶ会（栃木県）に決定しました。

### 【日本水大賞】

**活動主体：**

宮城県農業高等学校 環境保全部（宮城県）

**活動名称：**

青の革命 ～深層元肥による水質改善～



万博における研究成果発表



水田の水質調査



田植え準備



農家さんへの成果報告

### 【国土交通大臣賞】

**活動主体：**

ニッコウイワナに学ぶ会（栃木県）

**活動名称：**

イワナの学校：学んで、育てて、ネイチャーポジティブ



ニッコウイワナの生態調査



大谷川に生息するニッコウイワナ



隠れ家づくりによるイワナ保全



行政関係者との治水・水防授業

**活動内容：**地元農家から「苗が枯れた」「水面が緑に覆われた」等の相談を受け、水質調査を行うと、水田の窒素濃度は深刻な数値を記した。原因は、市販肥料に含まれる速効性窒素の急速な溶出と、緩効性肥料のプラスチック殻による残留と考えられた。溶けた後に何も残らない窒素肥料に注目し、「窒素の構造・施肥量・施肥位置」の3つを見直す新しい施肥法を構築した。

**活動内容：**地域住民にとって今や「見たことのない生き物」となりつつあるニッコウイワナの保全と、川への関心醸成を目的に活動している。市内小学校での授業やボランティアイベントを通じた河川清掃、魚類生息環境の改善、資源管理ルールの普及、イワナのふ化観察など、行政、学校、市民、企業などと連携し、多面的な取り組みを展開してきた。

### 【日本水大賞とは】

日本水大賞は、安全な水、きれいな水、おいしい水にあふれる 21 世紀の日本と地球を目指し、水循環の健全化に貢献するさまざまな活動を対象に、社会的貢献度が高い、水防災、水資源、水環境等の分野における活動の中から、特に優れたものを表彰し、広く国民に発信することを目的として、平成 10 年に創設されました。

### 【問合せ先】

水管理・国土保全局河川計画課 課長補佐 ほんだ 本田、企画専門官 なるしま 成島、いのまた 猪股  
代表：03-5253-8111（内線 35322、35392、35395）、直通：03-5253-8446